

スパムメール対策アプライアンス「SecureSoft SpamHunter」に新モデル登場
 他社スパムメール対策製品からの乗り換えユーザー向けに、
 2011年5月2日より「他社製品乗換キャンペーン」を開始

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田和則、以下キヤノンITS)は、SecureSoft SpamHunterの新モデル1000Sの販売開始に伴い、他社スパムメール対策製品からの乗り換えユーザー向けに、5月2日(月)より「他社製品乗換キャンペーン」を開始します。



SecureSoft SpamHunter 1000S

SecureSoft SpamHunterは、小規模の企業からASP事業者など大規模企業まで幅広く利用できるスパムメール対策アプライアンスです。情報漏えい・誤送信防止機能も標準搭載し、新モデルのハードディスク容量とメモリーの増強により、保存領域も大幅に向上しました。本キャンペーンでは、他社スパムメール対策製品からの乗り換えユーザーに、新モデルSecureSoft SpamHunter 1000Sをキャンペーン価格で提供します。

■ 新モデル発売記念「他社製品乗換キャンペーン」

他社スパムメール対策製品からの乗り換えユーザーに、キャンペーン価格の79万円(通常価格98万円)で提供します。

※ 乗り換えキャンペーン専用の申込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込みできます。

■ 価格

キャンペーン対象製品	キャンペーン価格(税別)	発売日
SecureSoft SpamHunter 1000S 乗換版	79万円	2011年5月2日

■ 期間

2011年5月2日～2011年12月28日(当日のキヤノンITS受注分まで適用)

<SecureSoft SpamHunter 1000S 製品仕様>

SecureSoft SpamHunter 1000S 製品仕様	
メール処理件数(1日、推奨)	70,000
メール処理件数(1日、最大)	120,000
メモリー	2GB
ハードディスク	1TB
NIC	10/100/1000 × 4
バイパスカード	標準搭載
サイズ(W×D×H)	440×249×44 mm
重量	4.1kg
消費電力	150(W)

<SecureSoft SpamHunter 1000S 販売情報>

SecureSoft SpamHunter 1000S 本体/通常版

製品名	希望小売価格(税別)
SecureSoft SpamHunter 1000S	980,000円

製品名	希望小売価格(税別)
SecureSoft SpamHunter 1000S 乗換版(キャンペーン版)	790,000円

製品名	希望小売価格(税別)
SecureSoft SpamHunter 1000S 次年度保守	324,000円
SecureSoft SpamHunter 1000S オンライン年間保守料(平日9-17時対応)	128,000円
SecureSoft SpamHunter 1000S オンライン年間保守料(24H/365D対応)	216,000円

<SecureSoft SpamHunterの主な特長>

■ スパムメール、情報漏えい、誤送信防止にかかるコストを大幅削減

SecureSoft SpamHunterは、ユーザーライセンスによる料金体系ではないため、ユーザー追加による料金は発生しません。ウイルス対策機能、情報漏えい・誤送信防止機能、マルチドメイン機能、バイパスカードなどを標準で搭載しており、機能追加による料金も発生しません。初期導入時は、お客さま環境に合わせた最小限の工数で導入できます。初期費用からランニングコストまで大幅に削減することができます。

■ 使いやすいユーザーインターフェース

SecureSoft SpamHunterの操作性は、95%のユーザーから「容易」「やや容易」と高い評価を受けています(※1)。チューニングしない状態で検知率96～98%(※2)、誤検知発生率はほぼ0%を実現し、運用管理の手間がかかりません。

※1 キヤノンITS実施のアンケート結果から

※2 開発元セキュアソフト社調べ

■ 耐障害性に優れた設計

SecureSoft SpamHunterは、耐障害性に優れた独自OSを搭載しており、障害発生時も処理中の電子メールをロストさせない安全設計になっています。また、全機種バイパスカードを標準搭載しているため、万が一ハードウェアやOSの起動に障害が発生した場合でも、メール通信をバイパスさせることにより、電子メールを介した業務を停止させない仕組みを実現します(バイパス機能はブリッジモード選択時のみ利用可能です)。

■ 情報漏えい・誤送信防止機能を標準搭載

SecureSoft SpamHunterは、以下の情報漏えい・誤送信防止機能を標準搭載しています。

・ファイル暗号化

電子メールの添付ファイルを自動的に圧縮・暗号化(パスワード付きZIPファイルに変換)した後に送信します。添付ファイルをパスワードZIP化するため平文送信時と比べ秘匿性が向上します。

・添付ファイルをリンク変換

電子メールの添付ファイルを剥離してHDD内に保存。URLリンクを付けたHTMLファイルを電子メール送信します。添付ファイルの受け渡しはSSL(暗号化)で行えるため、電子メールで送信する場合に比べ安全にファイルの提供が可能です。

・送信遅延

送信メールに対してシステム管理者が設定した時間(5-120分間)送信を遅延させることができます。送信者へ確認通知を出すことで、送信者に再度メールの内容を確認させ、誤送信に対する意識を向上させます。

・上司(決裁者)による承認

送信メールに対して任意の期間保留。上司(決裁者)により承認された電子メールのみを送信します。上司(決裁者)による第三者確認・監査を行うことにより、情報漏えいや誤送信を防止します。

※SecureSoft SpamHunterは、株式会社セキュアソフトの商標です。

※その他記載の製品名および社名は各社の商標です。

※仕様は予告なく変更する場合があります。